

報道関係者各位

2022年11月25日 配信 No.2022-28
立命館アジア太平洋大学 (APU)

アジア太平洋カンファレンス2022

2022年12月3日 (土) ・ 12月4日 (日) 開催

立命館アジア太平洋大学 (大分県別府市、学長：出口治明、APU) は、アジア太平洋カンファレンス (APカンファレンス) を2022年12月3日・4日に開催します。すべてのセッションが対面で聴講可能です。(要事前申込)

APカンファレンスは、世界の研究者に研究発表の機会を提供すべく2003年から開催しており、今年で20回目の節目を迎えます。英語で開催される人文社会系の国際学会 (カンファレンス) として日本最大規模です。今年度は40の国・地域、54の教育・研究機関から250名近くの発表者 (合計56分科会) が集います。

APカンファレンス2022 (第20回)

【日時】 2022年12月3日 (土) 9:15~17:05 基調講演・分科会
12月4日 (日) 9:15~17:05 分科会

【開催言語】 英語

【スケジュール】 <https://confit.atlas.jp/guide/event/apconf2022/tables>

【聴講申込】 <https://survey2.apu.ac.jp/limesurvey/index.php/546897?lang=en> (無料・要申込)

基調講演 *登壇者のプロフィール詳細は別紙

オープニングセッション：「プラネタリーヘルスと人道的危機－原因と解決策」

Jemilah Mahmood 氏

(サンウェイ大学 / プラネタリーヘルスセンター / エグゼクティブディレクター)

【日時】 12月3日(土) 9:30~10:30 【会場】 APU F棟1階 F104教室



プレナリーセッション：「危機の時代にグローバル化する地域医療機器産業：東九州メディカルバレーとその拡大」

【日時】 12月3日(土) 13:30~15:10 【会場】 APU F棟1階 F104教室

「病気と向き合うすべての人々とともに～私たちの役割と貢献～」

住吉 修吾 氏 (旭化成メディカル株式会社 代表取締役社長)



「未来のグローバルヘルスを支えるサイバニクス医療イノベーション」

山海 嘉之 氏 (筑波大学 システム情報系 教授 / サイバニクス研究センター 研究統括 / 未来社会工学開発研究センター センター長 / CYBERDYNE株式会社 代表取締役社長・CEO)



分科会 主なトピック

- ・ Special Session(ST) 12月3日 (土) ・ 12月4日 (日)
2023年4月に新設されるサステナビリティ観光学部に関連するトピックで、5つの分科会を行います。
- ・ Special Session(CIL) 12月3日 (土)
CIL (インクルーシブ・リーダーシップセンター) によるDiversity & Inclusion、インクルーシブ・リーダーシップに関連するトピックについて2つの分科会を行います。

基調講演 登壇者プロフィール

Jemilah Mahmood (ジェミラ・マフムード) 氏



保健、災害、紛争における危機マネジメントで20年以上の経験を持つ医療専門家で、現在はマレーシアのサンウェイ大学に新しく設立されたプラネタリーヘルスセンターの教授兼エグゼクティブディレクターを務める。Malaysian Climate Action CouncilおよびConsultative Council for Foreign Policyの委員、Adrienne Arsht-Rockefeller財団レジリエンスセンターのシニアフェロー、マレーシアのヘリオット・ワット大学の副学長。

2020年4月～2021年9月にはマレーシア首相の公衆衛生特別顧問およびマレーシア政府Economic Action Councilの一員を務め、国際赤十字赤新月社連盟(IFRC)のパートナーシップ事務次長、国連世界人道サミット事務局長、国連人口基金(UNFPA)の人道対応支部長を歴任。国際人道組織MERCYマレーシアの創設者でもある。

現在はマレーシアEmployees Provident Fund、マレーシア国立大学、CVS財団、ALAM財団の理事であり、ロシュ(スイス)の理事会のメンバー。平和やコミュニティ開発、人道支援への貢献が認められ、2015年のMerdeka賞や2019年のASEAN賞など、数多くの国内および国際的な賞の受賞者。2013年にバーレーン王国からIsa Award for Humanity及び米国のモアハウス・カレッジからコミュニティ開発と平和構築への貢献に対しGandhi-King-Ikeda Awardを受賞。

住吉 修吾 氏



学習院大学 経済学部卒業

1981年 大日本インキ化学工業(現DIC)

1987年～ フランスRhone-Poulencに移籍しシリコン、精密化学品で戦略企画、事業運営など歴任(在パリ、リヨン)

2006年～ フランスLafarge社でアジア戦略責任者、麻生ラファージュセメントに役員として出向(在パリ、福岡)

2010年～ 旭化成グループのヘルスケア領域を構成する旭化成メディカルに入社
Asahi Kasei Medical Europe社長、バイオプロセス事業部長など歴任(在東京、フランクフルト)

2019年～ 旭化成メディカル株式会社 代表取締役社長

一般社団法人 日本医療テクノロジー協会(MTJAPAN) 会長

一般社団法人 日本医療機器産業連合会 副会長

公益財団法人 医療機器センター 理事

山海 嘉之 氏



スウェーデン王立工学アカデミー国際フェロー、日本ロボット学会フェロー、計測自動制御学会フェロー、世界経済フォーラムGlobal Future Council、Global Precision Medicine Council、第四次産業革命センター(サンフランシスコ本部)パートナー。

1987年 筑波大学大学院修了 工学博士

2004年 筑波大学システム情報系教授(現任)、CYBERDYNE(サイバーダイン社)創設

2010年 内閣府 FIRST 最先端サイバニクス研究拠点 研究統括

2011年 筑波大学サイバニクス研究センター センター長

2014年 内閣府 ImPACT 革新的研究開発推進プログラム プログラムマネージャー、サイバーダイン社上場

2016年 文科省地域イノベーションエコシステム 事業プロデューサー

2017年 筑波大学サイバニクス研究センター研究統括(現任)

2020年 筑波大学未来社会工学開発研究センター/F-MIRAI センター長(現任)

出席お申込み ご返信フォーム

アジア太平洋カンファレンス2022

【日時】2022年12月3日（土）・12月4日（日）

【場所】立命館アジア太平洋大学

お名前	
貴社名・媒体名	
参加ご希望日時	<input type="checkbox"/> 12月3日（土）（時間帯： ） <input type="checkbox"/> 12月4日（日）（時間帯： ）
ご取材方法	<input type="checkbox"/> スチール撮影 <input type="checkbox"/> ムービー撮影
メールアドレス	※必ずご記入ください
電話番号	

自由記述欄（個別取材のご希望など）

何かご不明な点がございましたら、以下連絡先まで、遠慮なくお尋ねください。

出席につきましては、誠に恐れ入りますが、**12月2日（金）14：00**までに
メール、またはFAXにてお申込みください。

E-mail : r-apu@apu.ac.jp FAX 返信先 : 0977-78-1108